

今日から7月(文月)に入りました。梅雨入りごあまりまとまった雨も降りません。今後の水不足が心配されます。

6月4日に開会となった6月定例議会は28日終了しました。新しい議員を加えての初の定例議会でしたが、無事終了してほっとしております。

昨日は各地で「胎内くぐり」がおこなわれました。その年の前半の罪や身のけがれを払い、残りの半年の健康を祈る行事です。鳥居に取り付けた茅の輪の中を胎内に見立て、輪をくぐることで清らかな体に生まれ変わる、という意味があるそうです。私も地元の荒川神社の茅の輪くぐりに参加しました。茅の輪を8の字をえがくようにくぐるのですが、その理由を聞くのを忘れしました。どなたか知っていたら教えて下さい。

いよいよ暑いぞ熊谷の本番の季節を迎えます。

うちわ祭の提灯も飾られ、まもなく本番が始まり、街のなかは祭り一色になります。今年の祭りも盛大に事故無く終わるよう祈ります。

暑さ本番皆様お身体ご自愛下さい。

平成19年7月1日

台風の被害もこのあたりでは大したこともなくほっと安心していたら、今朝の**地震**である。熊谷地方は震度3ということだが、新潟地方をはじめ大きな被害が出ているらしい。梅雨前線、そして台風のアトで地盤もゆるんでいるので二次災害が心配される。

一昨日の新聞報道によると、熊谷市が合併後に副課長を管理職扱いにしたため38人が組合員資格を失い、組合費が減少し団結権を侵害された、と職員労働組合が市を相手取り訴えていた判決がでた。**団結権侵害**を認め市に30万円の支払いを命じる判決であった。

詳細はまだわからないが何としても納得のいかない判決である。今後市がどのように対応するのか見守っていきたい。

うちわ祭が近づいてきた。今年の祭りは、**歴史と伝統に IT** が加わった。素晴らしい祭りになるだろう。天候に恵まれることを祈る。

平成19年7月16日

熊谷最大の祭り「**八坂神社うちわ祭**」が終った。天候にもまあまあ恵まれ、金・土・日という曜日にも恵まれ大変な人出であった。今年の祭りは歴史と伝統に加え、最新の**IT 技術**を取り入れた新しい祭りであった。

私も議長という立場で「渡御発與祭」・「渡御着與祭」・「巡行祭」・「行宮祭」などの神事に参加した。各神事とも厳粛で、時間が止まったように感じ、心が洗われる神事であった。このような伝統を後世に伝えていくことも大切なことである。

さて、**参議院選挙**もいよいよ終盤となった。政権を決める選挙ではないが、政権を揺るがすことにもなるような大切な選挙となった。社会保険庁の問題や年金の問題は勿論重要な問題であるが、政治はそれだけではない。大切な政策があまり論じられていないのは残念である。一時の風により大きな政治の流れが変わる可能性がある。

梅雨明けが遅れているが、いよいよ**暑い夏**が訪れる。皆様お身体をご自愛下さい。

平成19年7月25日

いよいよ**熊谷の暑さ**本番がやってきた。連日猛暑日が続く。先日軽い熱中症で二日熱を出して休んだ。暑さには自信があったが、年のせいか情けない限りである。

今日**埼玉県知事選挙**が告示となった。上田知事にとっては信任選挙のような状況であるが、ともかくこの暑さの中での選挙戦は大変なことだろう。今年は選挙の年と言われているが、この上衆院の解散でもあったら、本当に大変である。しかし可能性はあるかもしれない。

インターハイが終わり、**高校野球の甲子園**が始まった。去年のハンカチ王子の騒ぎが昨日のことのよう思い出される。今年はどんなヒーローがでるのだろうか。

国体の関東予選、いわゆるミニ国体が間もなく始まる。何の競技でもレベルの高い関東地区であるので、予選を通過するのは大変である。ソフトテニス競技も18日、19日と狭山市において開催されるが、好成績を期待する。

暦の上では秋となったが、残暑が続くようですので、皆様お身体ご自愛下さい。

平成19年8月9日

うちわ祭、花火大会、お盆、灯籠流し、盆踊りなど熊谷の夏の行事も次々に終わった。

そして「暑いぞ熊谷」も先日はついに40.9度という日本新記録を樹立し、名実ともに日本一となった。TVなどでも大変宣伝していただき「熊谷」の名前も大変有名になった。

そこで、次のアクションを何か考えなくてはならない。暑さだけで有名になったのではいけない。例えば、日本一の暑さを利用して、熊谷市をあげて太陽光発電に取り組むとか、屋上緑化や壁面緑化に取り組むとか、この暑さを利用しての次のアクションが必要である。皆様、何か良いアイデアがあったら教えて下さい。

国民体育大会関東ブロック予選ソフトテニス競技大会が狭山市で開催された。埼玉県は3種別の内2種別が予選を通過し、ストレートで出場できる成年男子とともに3種別が秋田国体に出場する。選手の健闘を祈りたい。

9月定例議会が9月4日開会される予定である。活発な議論が展開されることを期待する。

暦の上では秋ということだが、残暑が厳しい。皆様お身体ご自愛下さい。

平成19年8月20日

暑く、熱い熊谷の今年の夏も終わり、長月に入った。何しろ「**暑いぞ熊谷**」も名実ともに40.9度という**日本新記録**を樹立した。これからは**地球温暖化対策**への次のアクションが待たれる。皆で知恵を出して日本一の取り組みをしていこう。

9月定例議会が明日開会される。18年度歳入歳出決算や、19年度補正予算、その他自治基本条例や条例の一部改正などの議案が審議される。私にとっては議長となって2回目の定例議会であるが、慎重な審議と活発な議論が展開されることを期待する。一般質問は**14日、18日、19**

日の三日間の予定です。大勢の議員が質問をされることを期待する。

国会も波乱含みである。次から次へと問題が起こっている。国民の政治家への不信感は頂点に達している。今こそ、政治に係わる全ての者たちが襟を正し、**国民の信頼**を取り戻さなければならない。先の知事選での低投票率は何を意味しているのか、皆でしっかり考えよう。

温度差が激しい時期となりますので、皆様お身体ご自愛下さい。

平成19年9月3日

今日は「敬老の日」。全国で敬老会のお祝いが行われている。それにしても今日も暑い。暦の上では一ヶ月以上も前に秋になったはずだが、この暑さはなんだろう。

熊谷市内にも百歳以上のお年寄りが35人いらっしゃるという。元気に頑張っていてほしい。

一昨日、運動公園庭球場で「木島杯壮健ソフトテニス大会」が開催された。男子55歳、女子50歳以上が参加資格だが、何と最高齢チームは群馬県藤岡市から参加した、91歳と87歳の選手であった。

この暑さの中で、2試合行い1勝1敗で、惜しくも決勝トーナメントには進めなかったが、その元気さに驚かされた。

9月定例議会は一般質問が一日終わった。残りは18日、19日に行われる。質問の内容を見てみると、やはり温暖化対策やヒートアイランド対策に関する質問が多く出されている。暑さで有名になった熊谷であるが、次のアクションが要求されている。行政と市民が一体となった取り組みが必要だ。

秋はもうすぐそこまで来ているはずですよ。
お身体ご自愛下さい。

平成19年9月17日

9月定例議会は25日閉会した。平成19年度一般会計補正予算をはじめ各条例の改正や「熊谷市自治基本条例」などが審議された。

また議提議案として提出された「ヒートアイランド対策推進都市宣言に関する決議」が採択された。なお決算については後日各常任委員会にて審議される。

26日には埼玉県議会議事堂4階委員会室において「議員政策研修会」が開催され、県内の市町村の議長も招待され出席した。

今回のテーマは「道州制についてーその課題と展望ー」ということで、講師は中央大学大学院教授の佐々木信夫先生でした。

平成の大合併により市町村の数は3300から1800ばかりに減少した。その先は集権から分権を考えたとしても、また国と地方を合わせた借金が800兆円ともいわれる現在、財政効率化を考えたとしてもやはり道州制への以降は避けられないであろう。

第28次地方制度調査会の道州制骨子は9～13の道州に作り変えるることという。まだまだ色々乗り越えなくてはならない課題は多いが、避けて通れない道であろう。

急に涼しくなりましたので、お身体ご自愛下さい。 平成19年9月

28日

今日は**体育の日**。各地で運動会が開催されスポーツの秋真っ只中です。

秋田では「**わかすぎ国体**」が終盤を迎えております。ソフトテニス競技は成年女子が4位、成年女子が6位となり、競技別**天皇杯総合3位**、**皇后杯1位**を獲得した。選手、監督や関係者の皆様の健闘を讃えたい。

先日「**第23回木島杯争奪壮健ソフトテニス大会**」が熊谷運動公園庭球場で開催された。出場資格が男子55歳、女子50歳以上であるが、なんと**91歳と87歳のペア**が群馬の藤岡から参加された。2試合で1勝1敗で惜しくも決勝トーナメントへの出場は逃したが、その元気さに驚かされた。

6日には熊谷ドームにて「**第28回総理大臣杯全国ママさんソフトテニス大会**」が開催された。第1回から熊谷で開催し今回も58チーム(3組の団体戦)が参加し、熱戦をくりひろげた。千葉県の**松戸クラブ**が3連覇を成し遂げた。ママさんパワーを充分発揮した素晴らしいプレーが随所に披露された。

昨日は大宮第二公園テニスコートにて「**平成19年度県総合体育大会・ソフトテニス競技**」が開催された。中学生・高校生・一般・成年・シニアの5組でチームを編成する団体戦で、我が熊谷市は男子が準決勝で川口市に敗れ第3位、女子は惜しくもリーグ戦から勝ちあがれなかった。監督、選手の皆様ご苦労様でした。

スポーツの秋、皆さんも心地よい汗を流して下さい。

平成19年10月8日

10月20日新市になってから2回目の「子ども議会」が開催された。

市内各中学校より2名ずつ34人の子ども議員が一般質問をおこなった。議長には玉井中学の高田啓人君、副議長には熊谷東中学の瀬谷 萌さんが選ばれた。子ども議員の皆さんもそれぞれ学校を代表しての参加であり環境問題や防犯問題、そして教育問題などなかなか素晴らしい質問をした。

これを機会に参加した皆さんも熊谷市政や市議会に興味を持ってほしい。そしてこれらの子ども議員の中から、将来の市長や議員が生まれてくることもあるだろう。今後も更に勉学に励み、十分な体力をつけて、将来の日本を担う青年に育ってほしい。

熊谷の熱い夏も終わり、急に寒くなってきました。何となく寂しい気がします。皆様にはお身体充分ご自愛下さい。

平成19年10月21日

11月(霜月)に入りました。今年も残すところ後2ヶ月となりました。

議会では**決算審査委員会**も全て終了しました。活発な議論が展開されました。これからいよいよ懸案であった「一問一答方式」と「議会放映」が具体化されようとしております。

「一問一答方式」は20年3月議会で試行し6月議会から正式に実施する予定となっております。

「議会放映」は予算の関係もあるので実施時期については未定ですが、なるべく早く実施していきたいと思っております。

「テロ特措法」が1日遂に期限切れとなりました。石破防衛相は海上自衛隊の補給艦「ときわ」と護衛艦「きりさめ」に対して撤収命令を出したということです。残念かつ憂慮すべき事態であります。これで日本は40カ国以上が参加しているテロとの戦いの第一線から退くことになる。本当にそれが国益なのだろうか。「恒久法」問題が急浮上し、今日も第2回目の党首会談が行われるというが、9.11テロから6年が経過し、テロ対策への国民の意識は薄れているが、テロへの怒りや危機意識を風化させてはならない。党利、党略を越えた一刻も早い決着を望む。

急に寒くなりました、お身体ご自愛下さい。

平成19年11月2日

スポーツの秋真っ只中です。昨日の東京国際女子マラソン、**野口選手**の強さを見せつけられました。2年間のブランクが彼女を一段と大きく、逞しく成長させたようです。**北京**での優勝を期待しよう。

熊谷の中学生も頑張っております。11月10日に開催された、第75回埼玉県駅伝競走大会中学の部で、**男子は熊谷富士見中学、女子の部は熊谷東中学**がアベック優勝をとげました。男女とも62校が参加した中での快挙です。そして男子は大会新記録を樹立しました。女子は5区間中3区間で区間賞を獲得し、2区の島田まりや選手は区間新記録の快走でした。

ラグビーは残念ながら中学、高校ともに深谷勢の決勝となりました。ラグビータウン熊谷の奮起を期待したい。まだまだラグビー部のある中学が少ないのではないかと。教育委員会の英断を期待したい。

スポーツ文化公園では17、18日と産業祭とともに**国体開催記念スポーツフェスティバル**が開催された。私は校区対抗綱引き大会の担当であったが、大変盛り上がり、熱戦が展開された。奈良地区が昨年に引き続き優勝した。

12月定例議会は**12月3日開会**の予定です。

平成19年11月19日

師走に入った。今年も残すところ後1ヶ月。年末で多くの会議が開催された。11月20日には東京国際ホーラムにて天皇、皇后両陛下のご臨席を賜り「**地方自治法施行60周年記念式典**」が開催された。

増田総務大臣の式辞に続き、天皇陛下のお言葉を頂き、祝辞は内閣総理大臣(代理町村官房長官)、河野衆議院議長、江田参議院議長、などが続いた。

地方自治は「**民主主義の学校**」と言われているが、地方分権一括法の施行により、まだとても充分とは言えないが国と地方は同列ということになり、地方自治体はそれぞれ、高齢化や人口減少などの共通した課題を抱えながら、**自己責任**においての自治体運営が求められている。議員としてもその責任の重大さを感じている。

それにしても国会に目を転じると、防衛省の問題をはじめ国民の政治不信を招く事件が後を絶たない。不正は不正として正さねばならないが、外交問題をはじめ予算など一日も早く正常な審議が行われることを期待する。

12月定例議会は3日開会となり、**一般質問は13、14、17日**、閉会は20日と決定した。

インフルエンザが流行しそうです。お身体ご自愛下さい。

平成19年12月1日

12月定例議会は本日閉会となった。

19年度一般会計、特別会計の各補正予算他条例の一部改正、熊谷市総合振興計画基本構想等が議決された。

早いもので私が議長に就任してから既に3定例議会が経過したことになる。議会改革に精一杯取り組んできたところであるが、今、一般質問の一問一答方式の採用や議会放映、議員の政治倫理条例なども取り組み中である。任期一杯頑張ろう。

今年も残すところ10日ばかり。街は正月を迎える準備で忙しそうである。それにしても今年の漢字が「偽」であったのは誠に残念である。政治家も企業家にも「信」が求められている。

国会では各党で選挙を意識してか国民受けを意識した甘い政策が語られている。しかし国の財政状況を考えてお金で票を買うようなことは許されない。そのつけは私たちの子孫が払わなければならない。本当にそんなことでいいのか。良く考えよう。

1年間私の拙いHPにアクセスしていただいた皆様に心から感謝を申し上げます。2008年も精一杯努力をしてみますので宜しくお願い致します。皆様良いお年をお迎え下さい。

平成19年12月20日